

令和2年度 施策評価シート

■第5次粕屋町総合計画の体系

まちづくりの目標 (施策の大綱)	基本目標3 誰もが安心して幸せに暮らせるやすらぎのまち			
	5 誰もが心豊かに暮らせるまちづくり			
施策名	(2) ともに支え合う地域福祉の推進と社会保障制度の運営			
施策コード	3-5-2	施策構成	13 事務事業	決算額 12,327,973 (千円)

■目標／指標の達成度

基本計画に掲げる目標／指標			単位
①	実感指標	困ったときの福祉相談窓口を知っている町民の割合	%
②	客観指標	国民健康保険税収納率(現年度分)(総合窓口課)	%
③			
④			

アウトカム／成果目標の進行管理										
	当初値	28年度末	29年度末	30年度末	元年度末	2年度末	目標値	達成度	変更目標値	変更年度
①	31.1	24.2	28.3	26.9	33.8	—	↗	—		
②	89.93	93.13	94.41	95.93	96.64	97.41	92.00	100%		
③										
④										

■施策における総括

前年度までの課題	町営住宅については施設の適切な維持管理に努めるとともに、滞納者への督促・催告を定期的に行うことで収納率の向上を目指す。国民健康保険の医療費の適正化のため、特定健診等の保健事業の実施率の向上や、財政の安定化のために適切な税率等の検討を行う必要がある。
今年度の取り組み(成果、効果)	甲仲原団地バリアフリー化等工事を行い居住性の向上を図った。亡くなられた方の保険や年金等の手続きをまとめた粕屋町おくやみ手続きガイドの発行、LINEによる手続き案内など、制度周知の手段を増やすことができた。特別定額給付金、子育て世帯臨時特別給付金では迅速かつ的確に給付対象者に給付を行った。
次年度以降に改善すべき課題	町営住宅については施設の適切な維持管理に努めるとともに、滞納者への督促・催告を定期的に行うことで収納率の向上を目指す。国民健康保険事業は税率を据え置いたことにより歳入不足となったため、適正な税率設定を行い、医療費適正化の取組を進めつつ赤字削減・解消を行う必要がある。

■総合計画の進行管理

(1) 施策実現への取り組み		(2) 施策実現への進捗状況	
	①着実に取り組まれており評価できる。		①計画以上に進んでいる。
○	②取り組まれているが、まだ改善の余地がある。		②計画どおり順調に進んでいる。
	③取り組みが不十分であり対策が必要である。	○	③進んではいるが、スピードが遅い。
	④取り組みがなされていない。		④進捗が見られない、または後退している。